継及び録画中継により配信し、市議会のホームページから

市議会では開かれた議会を目指し、本会議の模様を生中

)覧になれるようにしています

鎌ケ谷市議会のホームページアドレス及び二次元コード

に掲載しています。

直しプランを策定しています。原則に照らした規制の一括見

し、令和4年6月にデジタル ジタル臨時行政調査会を設置 するため、令和3年11月にデ

われたことに伴い、

ど、内閣府令の一部改正が行 覧に供することを追加するな ・ネットを利用した公衆の閲

務では、給与等の差押えやイ 機会の拡充、さらに、徴収業 ドを導入することによる納付 等に地方税統一の二次元コー

ンターネット公売等の滞納処

インターネット議会中継を配信しています

た理由を伺います。

国は、デジタル化を推進

の閲覧に供することを追加し ンターネットを利用した公衆 面掲示の義務付けのほか、イ

を行った結果、重要事項につ

の調整、確認を通じて見直し

いて紙の掲示に加えてインタ

要事項について、

施設への書

体を求めているアナログ規制

省令において対面や紙媒

徴収率の向上に向けた取

納税環境の整備として、

める条例等の一部を改正する条例の制定について

があることから、各府省庁と

その見直しの一つに法律、

保育園等の運営に係る重

)議案第6号

未

来

会

議

伊

藤

休業制度自体を多様な働き方

に対応した自由度の高い制度

も未来戦略方針の中で、育児

和5年6月に策定されたこど 国の少子化対策として令

た背景及び制度概要を伺いま

子育で部分休暇を新設し

める必要があったため改正す

○議案第3号

要がある、重度心身障がい者 個人番号の情報連携を行う必 トワークシステムを使用し、 格の確認の際、情報提供ネッ

(児) 医療費助成の事務を定

議案に 対する 疑

公

明

党

小

易

和

彦

予

算

会

原案可決 全会一致

各 会 案 に 派 対 の 代 て 表 者 が 質 疑市 長 ま の 提 し た 出

介護事業所等における身

友 針

)議案第2号 貝

和

の利用等に関する法律や関連 の個人を識別するための番号 行政手続きにおける特定 条例改正の経緯を伺いま 強化するとともに、

育て部分休暇を新設し、千葉 組として障がい等のある子を 分休業と同様の休暇として子 大するとともに、市独自の取 生までの子を養育する親に拡 県と同様に対象を小学校3年 務しないことを可能とする部 に2時間を超えない範囲で勤 のうちの勤務の始めや終わり での子を養育する親が、1日

立

憲

条例に基づく福祉医療関係の

独自助成等に係る事務におい

議案第8号

介護保険料の今後の見通

健康保険証による受給資

保険証とマイナンバーカード

の一体化があったことから、

間の情報連携のより速やかな

新規で必要とされる機関

開始が可能となることや健康

号の利用及び情報連携につい

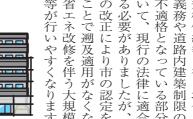
する法令が改正され、個人番

その概要は、小学校就学前ま 制度の拡充を図りました。 があると示されたことから、 ける働き方も変えていく必要 育児に係る両立支援

職場に

幸 明確化するため、その対応、 合において、具体的な対応を 答 の実施などを新たに義務づけ 拘束の適正化を検討する委員 時間や理由などの記録、身体 が、この緊急やむを得ない場 体拘束は禁止されていました やむを得ない場合を除き、 は身体を保護するための緊急 法等の規定により、生命また

体拘束の適正化の見直しの内 従来から高齢者虐待防止



に、未来につながる投資を行据え、注目が高まるこの時期圏 北千葉道路の事業化を見

うという強い決意をもって臨

民 主 党 河 内

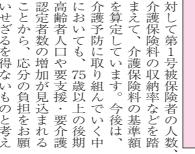
朗

がる予算を組むことができた

ものと考えています

護認定者数の推計値に介護報 高齢者人口及び要支援・要介 地域包括ケア「見える化」シ 介護給付サービスに必要な費 酬の改定などを加味して、各 ステムを活用し、3年ごとに しを伺います。 介護保険料は、 国による

ことから、応分の負担をお願 認定者数の増加が見込まれる を算定しています。今後は、 まえて、介護保険料の基準額 高齢者人口や要支援・要介護 においても、75歳以上の後期 介護予防に取り組んでいく中 せざるを得ないものと考え





既存不適格となっている部分 今回の改正により市の認定を させる必要がありましたが、 接道義務や道路内建築制限の う大規模修繕等を行う場合、 修繕等が行いやすくなります 行うことで遡及適用がなくな について、 メリットを伺います。 省エネ改修を伴う大規模 建築物の省エネ改修を伴 条例改正による市民への 現行の法律に適合

成に臨んだのか伺います。問じのような思いで予算

定で試合開始を宣言するプレ

ーボールキッズなどの参加者

スタジアムツアー

・や小学生限

アーを実施する予定であり、

どのような思いで予算編

査内容は次のとおりです。

般会計についての主な審



の取得や小学校1年生の給食 の活性化や税収入の増につな 育て世帯等の増といった地域 費無償化など、企業進出や子 み、東京10号線延伸新線跡地

東京10号線延伸新線跡地

段階的な地域移行の方向性を

中学校における部活動の

副委員長 委 委 委 委 委 員 長 勝 伊 德 関 田 福 野 本

収及び法人市民税への督促状

ビスの継続や市県民税特別徴 ウェブでの口座振替受付サー

予算審查特別委員会委員

Ш 勝

業の今後の事業見通しについ 部活動地域移行協議会にお ることを目指しています。 日に実施する部活動に移行す 動指導員が土曜日または日曜 の部活動の中の1つを、部活 また、令和7年度以降は、 令和6年度は、各中学校 中学校部活動地域移行事

特典があります

計予算について審査を行いま 令和6年度鎌ケ谷市一般会 3特別会計及び1事業会 審 査 特 別 委 員

事業概要を伺います。 業の一環となる鎌ケ谷デーの フィールド北海道での観戦ツ

市民を対象に、エスコン ファイターズ連携強化事

令和6年3月会議の審議結果一覧 審議結果 審議結果 議案番号等 議案番号等 件 名 件 名 令和5年度鎌ケ谷市一般会計補正予算(第9号) 原案可決 議案第10号 鎌ケ谷市手数料条例の一部を改正する条例の制定について 原案可決 全会 一致 一致 地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の 鎌ケ谷市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する 議案第2号 原案可決 議案第11号 原案可決 全会-賛成多数 条例の一部を改正する条例の制定について 整理に関する条例の制定について 鎌ケ谷市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改 議案第12号 | 令和5年度鎌ケ谷市一般会計補止予算(第10号 原案可決|全会一致| 議案第3号 原案可決 全会一致 正する条例の制定について 議案第13号 令和6年度鎌ケ谷市一般会計予算 原案可決 全会一致 鎌ケ谷市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定に 令和6年度鎌ケ谷市国民健康保険特別会計予算 原案可決 全会一致 議案第14号 議案第4号 原案可決 全会一致 議案第15号 令和6年度鎌ケ谷市介護保険特別会計予算 原案可決 全会一致 鎌ケ谷市ひとり親家庭等医療費等の助成に関する条例の-全会一致 議案第16号 令和6年度鎌ケ谷市後期高齢者医療特別会計予算 議案第5号 原案可決 原案可決 賛成多数 部を改正する条例の制定について 議案第17号 令和6年度鎌ケ谷市下水道事業会計予算 原案可決 全会一致 鎌ケ谷市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に 議案第6号 原案可決 全会一致 準用河川二和川バイパス整備(第9期)工事請負変更契約 関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について 議案第18号 同 意 全会一致 の締結について 鎌ケ谷市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を 原案可決 全会一致 議案第7号 全会一致 議案第19号 権利の放棄について 意 定める条例の一部を改正する条例の制定について 議案第20号 鎌ケ谷市市道路線の認定及び廃止について 原案可決 全会一致 議案第8号 原案可決 賛成多数 鎌ケ谷市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について 鎌ケ谷市議会議員の請負の状況の公表に関する条例の制定 鎌ケ谷市指定介護予防支援事業者の指定の要件並びに指定 発議案第1号 原案可決 全会一致 介護予防支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定 議案第9号 原案可決 替成多数 発議案第2号 | 訪問介護基本報酬の引下げを行わないように求める意見書